

平成 21 年度～23 年度 習志野市事務事業評価表

1. 事務事業基本情報

事業名	No.25   ISO取得支援事業			担当課	商工振興課		予算費目名	款	項	目
事業概要 及び目的	国際競争力を高めるため、市内中小企業への支援として、ISO9000シリーズ及びISO14000シリーズを取得しようとする市内企業に対する補助を行う。併せて、既にISO認証を受けている企業への支援として、定期審査及び更新審査での費用に対し、補助を行う。			成果指標 ①新規取得に対する補助件数 ②更新審査に対する補助件数	年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	
					予算額(単位:円)	-	-	-	-	
					決算額(単位:円)	-	-	-	-	
					従事職員数	4人	3人	4人		
事業の 位置づけ	章	4	活気あふれるいきいきとしたまち	★左記施策(号)との結び付き 市内中小企業者に対する支援を行うことにより、産業振興計画の推進と本市の産業の発展が図られる。	従事延べ日数	29日	21日	37日		
	節	1	商業、工業、農業の振興		民間活力の導入	現状は? : <input type="checkbox"/> 実現している <input type="checkbox"/> 将来可能性はある <input type="checkbox"/> 将来困難だが可能性はある <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし				
	項	1	商業、工業、農業の振興			相手は? : <input type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 企業・学校等				
	号	2	商工業の振興			形態は? :				

2. 進捗状況

				平成 21 年 7 月 30 日記入					平成 22 年 6 月 7 日記入					平成 23 年 4 月 19 日記入
年度	21 年度評価 (20 年度実施した事項についての評価)				22 年度評価 (21 年度実施した事項についての評価)				23 年度評価 (22 年度実施した事項についての評価)					
実施計画上の予定	検討	実施計画の予定 年度終了後	検討中	★継続している事項、 未着手事項がある理由	実施計画 上の予定	実施	実施計画の予定 年度終了後	検討中	★継続している事項、 未着手事項がある理由	実施計画 上の予定	実施	実施計画の予定 年度終了後	検討中	★継続している事項、 未着手事項がある理由
完了した事項	・市内事業者の取得状況の実態調査を行った。			緊急地域経済対策事業等の緊急的な事業が発生したため。	・平成 20 年度に行った実態調査の結果を踏まえ、取得や更新に係る費用の補助制度、又、取得を推進するための支援策等の検討を行った。				平成 20 年度に引き続き、不況対策事業を優先して実施したため。	・緊急雇用創出事業にて行う工業実態調査の中で、再度、認証取得等に関する調査と市内工業系企業や団体等の意向確認を行った。				各企業や団体等の意向確認等を行い、それらに基づいた支援策等を検討するため。
継続している 事項	・支援策の具体的な内容を検討 ・制度設計(要綱等作成)				・支援策の具体的な内容の検討 ・制度設計(要綱等作成)					・支援策の具体的な内容の検討 ・制度設計(要綱等作成)				
未着手事項	・(なし)				・(なし)					・(なし)				
改善案	・市内工業団体等との勉強会等を通じ、ISO及びエコアクション21等の認証取得について、意向確認や協議を行う。			成果指標 実績値 達成率 ① 一件 ① -% ② 一件 ② -%	・今年度の緊急雇用創出事業にて行う工業実態調査の中で、再度、認証取得等に関する調査と市内工業系企業や団体等の意向確認を行い、調査結果を基に、新たな支援策等を検討していく。				成果指標 実績値 達成率 ① 一件 ① -% ② 一件 ② -%	・平成 22 年度に行った工業実態調査により確認した、各企業や団体等の意向等に基づき、支援策や事業の必要性等について検討していく。				成果指標 実績値 達成率 ① 一件 ① -% ② 一件 ② -%

3. 今後の方向性

		※課内協議を経て管理職が記入してください。				平成 21 年 7 月 30 日協議実施					平成 21 年 6 月 10 日協議実施					平成 23 年 4 月 26 日協議実施		
今後の方向性	成果の方向性	拡充				○					○							
		現状維持																
*根拠欄は、なぜその「成果の方向性」を選んだか?なぜその「コストの方向性」をえらんだか?別紙「評価の視点」を参照してください。		縮小																
		休廃止					休廃止	縮小	現状維持	拡充		休廃止	縮小	現状維持	拡充			
		コストの方向性						コストの方向性						コストの方向性				
		★上記を選択した根拠 国際競争力に対応できる、市内企業支援が重要であるため。						★上記を選択した根拠 ・認証取得を推進するための施策をISO取得支援に限らず、市内工業系企業等の意向等を踏まえ、様々な角度から検討し、実施するため。						★上記を選択した根拠 ・認証取得を推進するための施策をISO取得支援に限らず、市内工業系企業等の意向等を踏まえ、様々な角度から検討し、実施するため。				
方向性を実現するため実施すること(改革案)	市内工業団体等との勉強会等を通じ、ISO等の取得拡大のための意向確認や協議を行う。																	
前年度改革案の実施状況	<input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 一部実施 <input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ★実施以外は具体的に記載してください。 平成 20 年度実施予定事業のため無し。																	
	<input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 一部実施 <input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> その他 ★実施以外は具体的に記載してください。 ・平成 21 年度においては、市内工業系企業及び団体等の意向確認を行うことができなかったため、平成 22 年度に緊急雇用創出事業の工業実態調査の中で行っていく。																	
	<input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 一部実施 <input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> その他 ★実施以外は具体的に記載してください。 ・平成 22 年度に行った工業実態調査により確認した、各企業や団体等の意向等に基づき、支援策や事業の必要性等について、検討していく。																	